

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和6年2月1日

計画の名称	市民が快適な水環境で笑顔に暮らせる宇部市の実現			
計画の期間	令和 2	令和 4	年度 (3 年間)	交付対象 宇部市
計画の目標	下水道を整備することにより、都市環境の質的整備を推進し、宇部市総合計画に掲げる元気都市の実現を目指す。			
計画の成果目標 (定量的指標)	①下水道処理人口普及率を77.5% (R2) から77.8% (R4) に増加させる。			

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (R2当初)	中間目標値	最終目標値 (R4)	
① 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口 (人) / 総人口 (人)	77.5 %	%	77.8 %	

事後評価

実施体制、実施時期 事後評価	
実施体制	実施時期
社会資本総合整備計画 (下水道事業) の評価を局内の関係課において、定量的指標の実現状況、事業効果の発現状況などを検証し、今後の下水道事業の整備方針を検討することとした。	事業終了後
	公表の方法
	宇部市ホームページに掲載

1. 交付金事業の進捗状況

全体事業費	合計 (A+B+C)	466	A	466	B	0	C	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%
-------	------------	-----	---	-----	---	---	---	---	---------------------------	------

A1 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											R2	R3	R4				
西部処理区																	
A07-001	下水道	一般	宇部市	直接	宇部市	管渠 (汚水)	新設	西部処理区汚水幹線・枝線	L=0.5km	宇部市						84.0	
A07-002	下水道	一般	宇部市	直接	宇部市	管渠 (汚水)	新設	西部処理区汚水幹線・枝線	調査・詳細設計等	宇部市						10.0	
阿知須処理区																	
A07-003	下水道	一般	宇部市	直接	宇部市	管渠 (汚水)	新設	阿知須処理区汚水幹線・枝線	L=1.5km	宇部市						333.0	
A07-004	下水道	一般	宇部市	直接	宇部市	管渠 (汚水)	新設	阿知須処理区汚水幹線・枝線	調査・詳細設計等	宇部市						39.0	
小計																466.00	

B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										R2	R3	R4					
小計																0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
----	----------------------	----

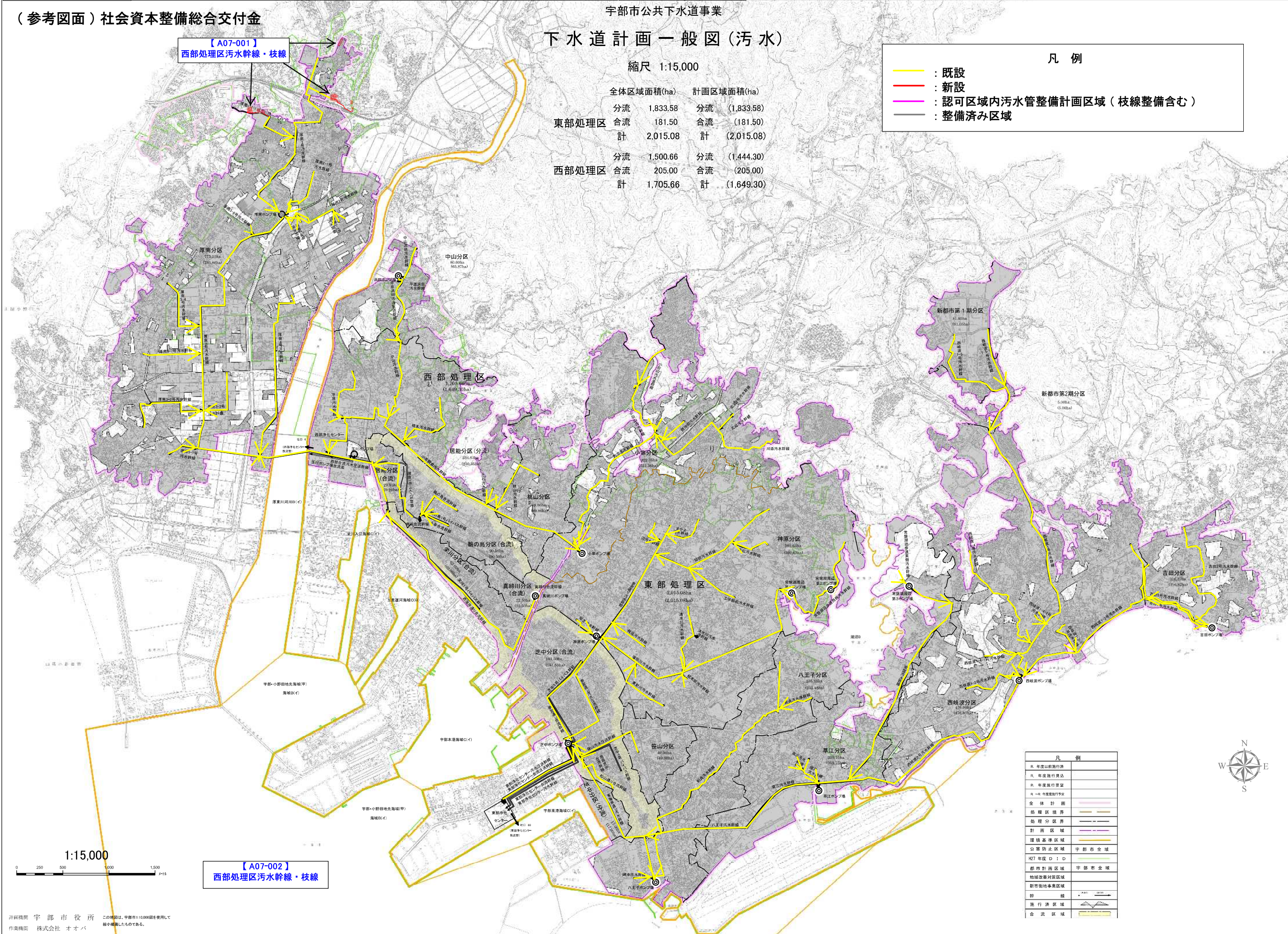
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										R2	R3	R4				
小計															0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況	①目標戸数276戸に対して、一部未整備により、257戸となったが、人口減少や民間事業者が行う下水道整備（開発団地・アパート等）の影響もあり、目標値77.8%以上を達成することで、快適な生活環境を形成することができた。														
II 定量的指標の達成状況	定量的指標	最終目標値	最終実績値	目標値と実績値に差が出た要因											
	下水道処理人口普及率	77.8%	79.0%												
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)															

3. 特記事項(今後の方針等)

国が示す汚水処理の10年概成である、令和8年度末の汚水処理人口普及率95%以上の目標を達成するため、公共下水道については、計画的かつ効果的な下水道整備に努め、下水道処理人口普及率81.2%を目指す。
 ※公共下水道の下水道処理人口普及率が81.2%となった場合、汚水処理人口普及率は95%以上を達成する見込み。



(参考図面) 社会資本総合整備計画

